



中部で初めて

河川堤防と高速道路をつなぐ緊急開口部設置工事を本格的に着手します

国土交通省中部地方整備局木曾川上流河川事務所と NEXCO 中日本（中日本高速道路株式会社）名古屋支社羽島保全・サービスセンターは、木曾三川中流部の堤防や高速道路が被災し大規模な被害が発生した際に車両による資機材の搬入により迅速な復旧が可能となるよう、河川堤防と名神高速道路をつなぐ緊急開口部設置工事を本格的に着手することとなりましたのでお知らせします。

1. 工事概要

木曾三川中流域では低平地が広がる輪中地帯が形成されており、河川堤防や高速道路が被災した際に甚大な被害が想定されることから、国土交通省木曾川上流河川事務所と NEXCO 中日本(株)羽島保全・サービスセンターは、災害時における資機材を河川堤防と名神高速道路で相互に搬入できるよう平成 27 年 12 月 22 日に災害協定※を締結しています。

このたび、より迅速な資機材の搬入を可能とするため、災害協定に基づき河川堤防と名神高速道路をつなぐ緊急開口部の設置に着手いたします。

※災害時における河川又は高速道路の復旧のための河川堤防および名神高速道路の一時使用に関する協定（H27.12.22 締結）

2. 施工箇所

揖斐川左岸堤防と名神高速道路との交差点（大垣市難波野町地先）

※別紙 1 参照

3. 工事完成予定

平成 28 年 3 月

4. 現地見学会（報道機関対象）

日時：平成 28 年 1 月 28 日（木）14：00 から 1 時間程度

場所：施工箇所 ※別紙 2 参照

5. 配布先

岐阜県政記者クラブ

【問い合わせ先】

国土交通省 中部地方整備局 木曾川上流河川事務所

副所長 戸谷 三知郎

保全対策官 岡 智明 TEL：058-251-4265

緊急開口部の設置箇所およびイメージ図



現地見学会案内図

